

プログラム

開会のあいさつ 09:00～09:05

会長：漆原 直人(静岡県立こども病院 小児外科)

一般演題1 09:05～09:45

(発表5分 討論3分)

座長：藤村 匠(国立病院機構埼玉病院 小児外科)

指定討論者：小池 勇樹(三重大学 消化管・小児外科)

- 01 Farrell * Valve バッグによる胃内減圧にて腸管ガス貯留改善を認めた重症心身障害者の1例
橋詰 直樹 (国立研究開発法人 国立成育医療研究センター)
- 02 嘔気に伴う腹部膨満と腹痛に対し漢方投薬治療が有効であった1例
渡邊 俊介 (藤田医科大学 小児外科)
- 03 絞扼性腸閉塞を繰り返す重症心身障害児に対し胃離断術が有効であった1例
安井 良僚 (金沢医科大学 小児外科)
- 04 長期静脈栄養に関連した肝障害に対し経口の3系脂肪酸製剤が奏功した1例
渡邊 峻 (獨協医科大学 第一外科)
- 05 進行性の腸管機能不全に陥っている超低出生体重児の一例
赤羽 洋祐 (聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター 新生児科)

一般演題2 09:45～10:25

(発表5分 討論3分)

座長：武藤 充(鹿児島大学 小児外科)

指定討論者：金森 豊(国立成育医療研究センター 外科)

- 06 HE 染色における Palisading-like pattern は Immaturity of Ganglia の病理学的診断に有用である
吉丸 耕一朗 (九州大学病院 小児外科・成育外科・小腸移植外科)
- 07 長期生存中の Hirschsprung 病類縁疾患の3例
大山 慧 (聖マリアンナ医科大学 小児外科)
- 08 結腸に巨大便塊貯留を認め、管理に難渋している小児慢性特発性偽性腸閉塞の1例
城崎 浩司 (慶應義塾大学 医学部 外科学教室(小児))
- 09 小腸・大腸の多発狭窄のため、小腸・大腸亜全摘術を実施した一例
松林 正 (聖隷浜松病院 小児科)
- 10 高位・中間位鎖肛術後の排便機能に対するバイオフィードバック療法の有効性
野村 明芳 (静岡県立こども病院 小児外科)

休憩 10:25～10:30

スポンサーセミナー1 10:30～11:00

共催：日本アッシュ株式会社

司会：川原 央好(ならまちリハビリテーション病院)

食道インピーダンス pH 検査をして良かったこと： 我々の経験からお伝えしたいこと

深堀 優(久留米大学 小児外科)

要望演題1 11:00～12:10

(発表7分 討論3分)

座長：下野 隆一(香川大学 小児外科)

指定討論者：深堀 優(久留米大学 小児外科)

[食道インピーダンス pH モニタリングが教えてくれたこと]

11 食道インピーダンス -pH (MII-pH) モニタリングのこれまでと将来像

田中 彩 (香川大学 小児外科)

12 食道インピーダンス pH モニタリングが教えてくれたこととは？

小児における嘔気：有病率と胃食道逆流症の関連について

升井 大介 (久留米大学 外科学講座 小児外科部門)

13 小児食道疾患での食道インピーダンス pH モニタリングで
waveform pattern を観察することの重要性 ～疾患毎の特徴的な波形について～

升井 大介 (久留米大学 外科学講座 小児外科部門)

14 食道インピーダンス pH モニタリングによる新生児・乳児無呼吸発作と
胃食道逆流との関連

尾山 貴徳 (広島市立広島市民病院 小児外科)

15 小児食道 MII-pH 検査における近位逆流の意義

佐永田 友季子(千葉県こども病院 小児外科)

16 新生児期から有意な胃食道逆流を認めた1症例の検討

菊地 健太 (獨協医科大学埼玉医療センター 小児外科)

17 食道インピーダンス pH モニタリング検査にて診断した supragastric belching の小児

長柄 俊佑 (高山赤十字病院 小児科)

休憩 12:10～12:15

小児の鎮静時における気道管理について — 麻酔科医が小児科医・小児外科医に伝えたい、コツと急所 —

宮津 光範(あいち小児保健医療総合センター 麻酔科)

施設代表者会議 13:05～13:35

休憩 13:35～13:40

スポンサードセミナー2 13:40～14:10

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

司会：井上 幹大(藤田医科大学 小児外科)

カプセル内視鏡って便利ですよ！

金井 理紗(静岡県立こども病院 小児外科)

要望演題2-1 14:10～14:50

(発表7分 討論3分)

座長：斎藤 武(千葉県こども病院 小児外科)

指定討論者：加治 建(久留米大学 小児外科)

[消化管機能障害に対する手術とその功罪]

18 遠隔期に食道拡張術を必要とした噴門形成術後の2例

植松 綾乃 (兵庫県立こども病院)

19 吞気症を伴う胃軸捻転に対する胃固定と胃瘻造設の功罪

川見 明央 (神奈川県立こども医療センター 外科)

20 プロテオーム解析を用いた腸液再注入法の意義に関する研究

柿原 知 (東京大学大学院 医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 小児外科学講座)

21 Hirschsprung 病に対する直腸後壁完全切除 pull-through と術後難治性腸炎の発症率の検討

武田 昌寛 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児外科)

座 長 : 新開 真人(神奈川県立こども医療センター 外科)
指定討論者: 田附 裕子(大阪大学 小児外科)

[消化管機能障害に対する手術とその功罪]

- 22 当院で施行している isolated hypoganglionosis に対する外科手術の功罪
金森 豊 (国立成育医療研究センター外科)
- 23 現在フォロー中の isolated hypoganglionosis 2例に感じる患児 QOL 維持の難しさ
武藤 充 (鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系 小児外科学分野)
- 24 空腸ストーマからの経腸栄養強化により良好な成長を得ている MMIHS の1例
中村 恵美 (宮城県立こども病院 外科)
- 25 ダブルストーマによる不全腸管活用の試みと功罪
白井 秀仁 (神奈川県立こども医療センター 外科)
- 26 腸閉塞に対して狭窄解除術、および人工肛門の位置変更を施行した
Hypoganglionosis の患児の一例
吉田 眞之 (大阪大学 医学部 外科学講座小児成育外科学)

休憩 15:40～15:50

スポンサードセミナー3 15:50～16:20

共催: EA ファーマ株式会社

司 会: 漆原 直人(静岡県立こども病院 小児外科)

便秘治療新世代
～便秘の害と新規下剤5種を用いた治療アルゴリズム

三枝 純一(三枝クリニック・肛門科)

要望演題3 16:20～17:00

(発表7分 討論3分)

座 長 : 高橋 俊明(聖隷浜松病院 小児外科)
指定討論者: 友政 剛(パルこどもクリニック)

[最近の便秘治療]

- 27 小児外科外来におけるポリエチレングリコール製剤の有用性
薄井 佳子 (自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児外科)

- 28** 遺糞症または便塞栓を伴う難治性便秘に対するガストログラフィン注腸療法の有用性
仲谷 健吾 (新潟市民病院 小児外科)
- 29** 小児慢性便秘に対する内肛門括約筋ボツリヌス毒素注入療法
久山 寿子 (川崎医科大学 小児外科)
- 30** 排泄機能障害を有する小児に対する排泄リハビリテーションにおける
理学療法士の取り組み
山本 広絵 (静岡県立こども病院 リハビリテーション室)

次期会長挨拶 17:00～17:05

次期会長：金森 豊(国立成育医療研究センター 外科)

閉会のあいさつ 17:05～17:10

会長：漆原 直人(静岡県立こども病院 小児外科)